

慈恩寺 Times

第15号

【発行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

【発行日】

平成27年6月19日(金)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

慈恩寺液体汚損被害発生

本堂・三重塔など 6カ所で被害

寺社等の文化財に、油のような液体が撒かれる被害が全国で相次ぐ中、5月1日に慈恩寺でも同様の被害が確認されました。被害箇所は、本山慈恩寺本堂(国指定重要文化財)、同 三重塔(県指定有形文化財)、同 釈迦堂、同 阿弥陀堂(共に市指定有形文化財)、華蔵院本堂、華蔵院子安地蔵堂の6カ所に及びます。いずれも建物入口付近に液体が撒かれたもので、木材には点々と染みが残り現在も消えています。犯人は、夜間など人の目につかない時間帯に液体を撒いたとみられます。多くの人々の努力により守り伝えられたこれらの文化財を身勝手に汚損する行為は、決して許されるものではありません。

文化財の宝庫である慈恩寺ではより一層の防犯・防災対策が必要となります。また、染みの除去は、文化財本体への影響等難しい問題がありますが、有効な方法も確立されつつあるようです。今後の修復は国・県の指導を受けながら慎重に対応していくこととなります。

◀ 本山慈恩寺本堂液体汚損被害箇所(点線枠内が汚損箇所、写真下は被害部分拡大)



寒河江市ふるさと納税

「僕らの宝・慈恩寺を守ろうプロジェクト」

寒河江市では、慈恩寺の液体汚損被害等を受け、今後一層の防犯・防災対策が必要であると考えました。そこで、全国の皆様からのふるさと納税を、慈恩寺のセキュリティ強化に使用させていただく上記プロジェクトを立ち上げました。1万円以上の寄附を頂いた方には、通常返礼品の寒河江の特産品等の他に、写真集『出羽国慈恩寺の文化財』を全員に進呈いたします。

プロジェクト期間は平成27年7月18日までとしています。多くの皆様から本プロジェクトの趣旨に御賛同いただければ幸いです。



1300年の歴史を持つ慈恩寺に保管されている全62件の文化財を守るプロジェクトがはじまります。

◇詳しくは「ふるさとチョイス」ホームページ <http://www.furusato-tax.jp/gcf/38>

◇問合せ 寒河江市 さがえ未来創成課 ☎0237-86-2111

達成
メーター

史跡慈恩寺旧境内
関連事業



・各種調査事業
・総合報告書作成
・文化庁へ
指定具申書提出

・文化庁が
文化審議会へ諮問

・文化審議会が文部
科学大臣へ史跡指
定答申

・文部科学大臣による
国史跡指定
(官報告示)

・保存活用計画策定
・整備計画策定

・整備事業開始



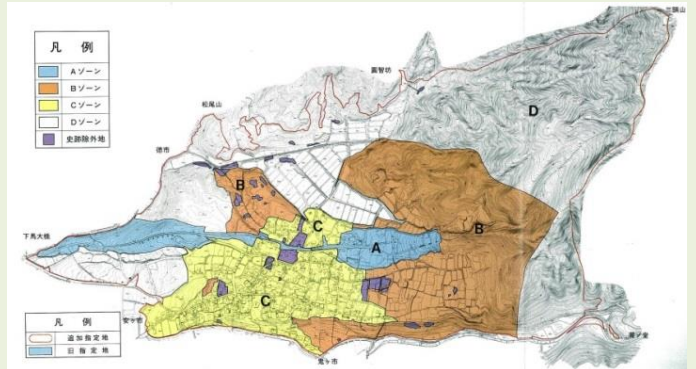
前号でお伝えした通り、国史跡「白山平泉寺旧境内」は、その指定面積が約 200ha（「国史跡慈恩寺旧境内」の約 5 倍）、筆数約 2,500 筆にも上る広大な史跡です。さて、この広大な範囲をどのように保護・管理しているのでしょうか。

勝山市では、平成 9 年 3 月に『史跡白山平泉寺旧境内 保存管理計画』を策定し、史跡の保存管理方針をまとめました。史跡内には、約 120 戸からなる集落や水田等耕作地等も含まれ、住民の生活と史跡の保存の調整を図る必要がありました。そこで、保存管理計画では、史跡内をその実情に合わせ A～D の 4 ゾーンに分け、ゾーンごとに保存管理の方針を立てることにしました。さらに、Aゾーン（現・白山神社境内）と Bゾーン（重要遺構存在地域）は、**遺構保存を原則とする**第 1 種保護地域とし、Cゾーン（平泉寺区居住域）と Dゾーン（遺構の比較的少ない水田・畑地等）を、**事前調査の上、遺構保存を前提に現状変更を認める**第 2 種保護地域としました。それぞれのゾーンにおいて、

【現状変更】【発掘調査】【史跡整備】【景観の保全】等の方針を定め、広大な史跡内での柔軟な保存管理を実現しています。慈恩寺旧境内においても居住域が含まれるため、白山平泉寺旧境内のゾーン分けは保存活用計画策定（策定予定期間平成 27～28 年度）に向け大変参考になるものです。

次回からは、平泉寺旧境内の史跡整備をクローズアップしていきます。

史跡白山平泉寺旧境内ゾーン分け ▶



(図：勝山市教育委員会 1997 『史跡白山平泉寺旧境内保存管理計画書』より転載・一部改変)

第2回 慈恩寺講演会

『はじめの仏像』

— あわれに生きるためのメッセージ —

昨年国史跡指定を受けた、文化財の宝庫・慈恩寺。特に、慈恩寺の仏像は、国指定重要文化財 30 軀をはじめ今日まで多数残されており、東北地方はもとより国内有数の仏像群として高く評価されています。寒河江市が全国に誇る慈恩寺の仏像をより深く「知る」、「守る」、「活かす」ため、左記のとおり慈恩寺講演会を開催します。今回は、「仏像ガール®」の名前で知られる、廣瀬郁実さんを講師に迎え、様々な仏像の見方やその魅力をお話いただきます。

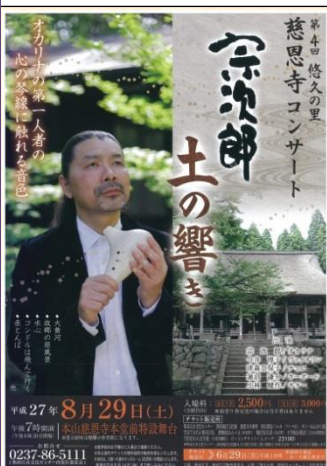
講演会終了後には、きっと慈恩寺の仏像の新たな魅力に気づくはずですよ。ぜひお気軽にご参加ください。

- ◇参加申込 不要
- ◇参加費 無料
- ◇主催 寒河江市教育委員会
- ◇問合せ 寒河江市教育委員会生涯学習課 歴史文化係

☎ 0237(86)8231

◇日時 平成27年7月4日(土)
午後1時30分・午後3時00分

◇会場 寒河江市文化センター
2階・中央公民館ホール
(寒河江市大字西根字石川西333)



第4回 悠久の里 慈恩寺コンサート
「宗次郎 土の響き」
8月29日(土) 午後7時開演
◇会場 本山慈恩寺本堂前特設舞台
◇前売券 2,500円 当日券 3,000円
※前売券6月29日(月)販売開始

◇問合せ 寒河江市文化センター ☎0237(86)5111

～講師プロフィール～

中学生の時に大好きな父を亡くしたことをきっかけに仏像に出会う。大学で仏教美術を学んだ後、2007年から5年間「仏像ガール®」という名前で、講演・執筆・メディアなどを通して仏像の魅力を伝える。NHK ラジオ「ラジオビタミン」の中で「仏像ガールの仏像ナビ」を担当。奈良国立博物館の文化大使を務めた。

活動の傍ら、仏像のモデルとなったブッダが伝えたことを心から理解したいという想いから、インド、ブータン、ネパールなどを巡り、「自分を生きること」の大切さに気づく。現在は、ユニット「インド号」を立ち上げ、ブッダやアーユルヴェーダから学んだ元気に生きるヒントを伝えている。

◇著書 『感じる・調べる・もっと近づく仏像の本』でかける・感じる・きっと出会う仏像の旅(共に山と溪谷社)



講師 ひろせ いくみ 氏
廣瀬 郁実 氏